

令和3年度事業計画

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

未だコロナ禍による不安定要素を抱える中、長野県南信工科短期大学校（以下、南信工科短大）と振興会との相互研鑽を沈滞化することなく取り組みます。また、魅力ある南信工科短大として受験者が増加することと、会員企業へ社会人として即戦力となる人材が輩出できることを目指し、南信工科短大と共に協力して事業に取り組みます。

1、役員会・総会

①開催日、場所

- ・コロナ感染予防のため、本年度も文書決裁のみで実施

②主な内容

- ・令和2年度実績報告と令和3年度事業計画・予算の決議
- ・南信工科短大状況報告 など

2、研修事業

会員企業の人材や南信工科短大生のスキルアップを目的に、技術習得、企業の経営改善などに役立たせるための研修を行います。

1) 企業研修会（上伊那産業振興会共催）

会員企業などを対象に技術習得を目的とした講座を実施します。

①3DCAD定着のための「Fusion360一気通貫実践編講座」

開催日 未定、半日×5回

講師 Material工房・テクノフレキス代表 藤崎 淳子氏

②脱炭素に関するリスク管理講座

開催日 8月10日（火）、3時間

講師 GBOアドバイザー 中村 秋男氏

③化学物質に関するリスク管理講座

開催日 9月2日（木）、3時間

講師 GBOアドバイザー 中村 秋男氏

その他、各種研修会を共催にて実施します。

2) 社会勉強会

学生を対象に、就職活動の心構えや社会人としての基本を身につけ、当校出身者ならではの即戦力を身につけた学生を育成します。

①1年生対象「企業の一員となるための心構え研修会」

2年生となる直前に企業から求められる人材について学ぶ講座とします。

開催日 令和4年、1月初め

講師 会員企業の人事担当者

②2年生対象「就職直前の新入社員研修会」

卒業間近にした学生に、会社でのマナー、ルール、身だしなみ、心構えなどの、南信工科短大卒業生ならではの基本を身につけてもらいます。

開催日 令和4年、3月 講師 まなびと代表 井坪 まゆ美氏

3、交流事業

南信工科短大のPRと知的財産の地域への還元を基本として、会員、地域住民相互の交流や科学技術の発展、産業振興を図ります。

1) 理工系人材応援事業

ものづくり・科学技術への興味を持ち、進路の選択肢として理工系を目指す子女の増加促進と、南信工科短大への志願者増を目的としたことに特化した活動を行います。コロナ禍終息の見通しが立たないため、集客数に拘らず3密にならない工夫により計画します。一部について長野県地域発元気づくり支援金を活用します。

1) -1 人材ふれあいフェア

昨年度はコロナ禍で実施出来ず今期も完全復活と行きませんが、継続の火を絶やさないうよう南信工科短大、南信工科短大振興会会員と地域社会の交流の機会として実施します。

事業費の一部を長野県地域発元気づくり支援金を活用します。

①開催日、場所

- ・10月2日（土）、南信工科短大振興会キャンパス、オンライン。

②主な内容と方法

- ・会員企業紹介

企業毎の紹介パネルや動画を製作し、校内やWeb上で紹介。

- ・南信工科短大生、高校生、会員企業によるコマ大戦

体育館内の土俵にて実施、同時に大スクリーン及びオンラインにて配信。

- ・ものづくり体験教室、おもしろ実験教室

コースを限定し、応募による少人数にて実施。

上記内容は、以降も継続してYouTube、HPにて動画配信します。

1) -2 高大連携支援

南信工科短大生と高校生との共通課題による取り組みを支援します。

①コマづくり支援

- ・学生が入り込みやすいコマづくりを通して加工技術を学ぶ。
- ・人材ふれあいフェアでのコマ大戦イベントにつなげる。

②地域貢献テーマの支援

- ・地元高校生との協働による、脱炭素、脱プラ、省エネなどの地域貢献取り組み。

1) -3 理工系女子を増やす事業

- ・地元理工系分野等の女子大学（校）生による座談会等の企画を支援します。

2) 講演会

会員、学生、教員の皆さんに聞いていただきたい講演会を計画します。

①演題

「デジタルモールドの紹介」、「デジタルモールドの実演」

- ・講師 ㈲スワニー社長 橋爪 良博氏
- ・開催日時 未定

②演題

その他、1、2テーマについて開催を計画します。

3) 会員企業／工科短大生交流会

会員企業と工科短大生との交流を通し、会員企業の学生へのPRを支援します。

①会員企業見学会

会員企業より会社見学の希望を募り、教員、学生との交流会を実施します。

双方の積極的な参加を期待します。

②南信工科短大見学会

南信工科短大の設備や技術の知的財産を会員企業に還元できるよう、学校の見学会や教員との意見交換会を実施します。

4、共同授業・研究支援事業

1) 産学共同授業・研究

学生の即戦力化や学生のアイデア活用のため、企業の課題を授業に取り込みます。

①デジタルモールド技術のカリキュラム（継続）

②新しいテーマの募集

・新しいテーマを会員企業より募集します。

③学生対象社会学講座の支援

・会員企業トップの方々などが講師を務め、学生に企業の取り組みや社会での心構えなどを講義していただきます。

④伊那テクノバレーのエネルギー再生可能地産地消研究会の支援

2) 「産学官支」共同プロジェクト支援

地元市町村の共通テーマなどに、南信工科短大の知的財産（基礎技術、先端設備）と企業の開発力と支援組織のマネジメントによる共同プロジェクトを支援し、南信工科短大の教育機関、研究機関としての実績の蓄積と地域、企業への貢献を目指します。

①伊那市プロジェクトに参画

②他のプロジェクトを募集予定

5、卒業者交流支援事業

卒業者間の連携及び学校との交流活動を支援します。

1) OB会発足に向けての準備

OB会発足（目標5期生卒業時）に向けての下準備を継続します。

①卒業時の寄付

準備費として1,000円/人の協力をお願いします。

②卒業者名簿の作成/会名の検討

2) 卒業者参画活動

①卒業者による体験発表と現役学生との交流会

6、南信工科短大の支援事業、その他

様々な南信工科短大の行事、取り組みへの協力をしていきます。

1) 南信工科短大のSDGsへの取り組み支援（強化取り組み）

2) 学生募集、受験者増への取り組み支援（強化取り組み）

3) 研究補助金支援 目標2件

4) 寄付金の募集

5) 会員企業研究会への参加

6) 学生の成果発表会への参加

7) 各種情報の発信（入試情報、行事開催情報 など）

8) 会員募集

9) 各種情報発信、広報活動

・会員への各種情報、案内などの発信、ホームページの更新 など